

和歌山だより

平成27年9月号
(2015)

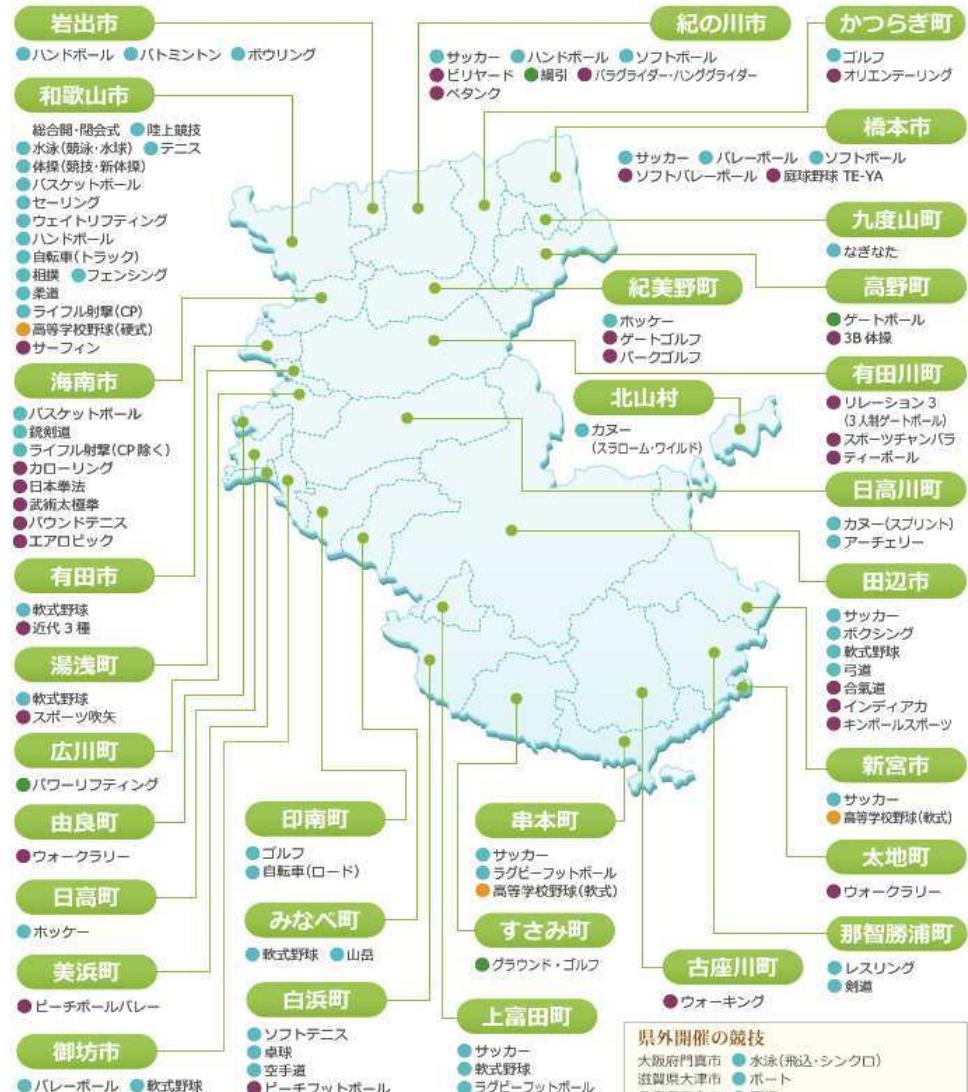
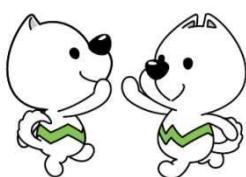


2015 紀の国わかやま国体



和歌山県会場地マップ

●…正式競技 ○…特別競技
●…公開競技 ■…デモンストレーションスポーツ



CONTENTS

- 知事メッセージ……… P1
- 和歌山県政トピックス… P2～P10
- お知らせ……… P11～P13
- ふるさと歳時記……… P14～P15

競技日程等はP12、P13に掲載していますので、御覧ください。
応援よろしくお願ひいたします。



反大勢

「日本人に生まれて、まあよかった」という本があります。私もかねがねそう思っているものですから、題名に引かれて買ったのですが、著者は 平川 祐弘さん。比較文化史の大家で、「和魂洋才の系譜」など素晴らしい業績のある方で、知の達人というべき人です。私は教養学部時代にゼミで御指導を願って以来、心から尊敬申し上げています。

その前書きの所に「私がその時事の分野で述べた意見は、三十代の昔から八十年代の今日に至るまで『反体制』でなく『反大勢』でした。」と書かれてあり、先生らしくうまい事を言うなあと苦笑しました。しかし、本当は苦笑どころではなく、職業生活、社会生活をする際、この「反大勢」でいる事は容易ではないのです。日本では特にそうだと思いますが、マスコミのその時々の論調などで、いわゆる「世論」の「大勢」が決まってしまいますと、それに逆らう事はおおいに勇気がいります。「大勢」にのっかっている人からは、おおいに迫害を受けるからです。私のように選挙で選ばれている人は、一般には人気を気にしますから、特にそのように感じられます。

安保反対も、道州制も、「コンクリートから人へ」も、出先機関移転も、政権交代も、地球環境も、反原発も、規制緩和も、特定秘密保護法も、集団的自衛権も、「大勢」になったと見るや、そういう論陣を張る人だけがメディアに登場し、大方の人々は、「大勢」に反する不利益を感じてか、黙ってしまったり、たまに「反大勢」の意見を吐く人も、あまりメディアに取り上げてもらえないなります。

私は大抵の場合、このような「大勢」の中には尊重すべき論拠があると思います。しかし同時に、ほとんどの「大勢」には、それを追求していく事で生じる不都合な副作用があります。そして、時にはその副作用こそが耐え難い現実となって我々に襲いかかってくる事もあるのです。したがって、「大勢」が報じられたとしても我々は常に「ほんまかいな」「それでええんやろか」と考える事が必要であると思います。私のように和歌山県のあらゆる事に責任を持たなければならない人は、特にこのような事をよくわきまえて、時には「反大勢」になろうとも、言うべき事は言い、行るべき事は行わないといけないと思います。それは、いずれ、一時の大勢の熱情が冷めた時、歴史と人々によってその是非の審判が下されるはずです。それが「和歌山に生まれて、まあよかった」と県民の方々に思ってもらえる唯一の道であると思います。



8/24 モンドセレクション受賞者との面談にて

今月の和歌山県政トピックス

* 最近の県政の動きや県内の話題などをピックアップしてお届けします。

●守ります、まちと優良農地

— <現状と課題> —

○これまで、人口の増加に伴い市街地面積は拡大し、例えば和歌山市では1960年代と比較すると約3倍となっています。人口が増加しているときは、市街地の郊外の拡大はある程度良い面もあったと思いますが、現在、中心市街地では空き家が目立ち、郊外では虫喰い状に宅地が広がっています。

○今後、人口が増えない中で、これまでのように市街地が拡散してしまいますと、だんだんと困ったことが起こってきます。

①元の市街地が空洞化し地価が下がりますと、土地所有者の資産価値も当然下がり、それがどんどんと下がっていくと生活設計が崩れる恐れがあります。

②元の市街地とともに郊外の都市施設の整備・維持費がかさみ、人口が増えない中で市町の収入増加も見込めないので、市町の財政が圧迫され、しまいにはパンクしてしまいます。

③郊外等に移り住んだ方は、今のところ自動車で買い物に行ったり、通勤したり、病院に行ったりしていますが、お年寄りとなり自動車に乗れなくなつたときは、バスや電車などもうまく利用できず、日常生活が困難な状況になるなどの弊害が生じます。

— <政策の大転換> —

○現状の問題を防ぎ、県民が安心して生活できるように政策を大転換して、優良農地の転用や都市外縁部・郊外部での開発を抑制し、既成市街地の再開発により都市機能を集約することで、まちなか居住を推進していきます。

— <今後の取組> —

○都市計画制度と農地制度を用いて、都市機能の維持と優良農地の確保に向け、都市計画を0から見直します。

①コンパクトなまちづくりと津波避難困難地域の解消に向けた高台移転など、市町のグランドデザインの見直しを推進します。

②都市外縁部等への無秩序な開発を抑制し、各市町村の将来像を想定した市町の土地利用計画の策定・見直しを実施します。

③ターミナル駅や市町の中心部の再開発など拠点エリアの活性化に向けた取組を積極的に支援します。

④市街化調整区域内の優良農地や一定規模の農地の転用は原則認めません。

○和歌山市では、すでにコンパクトシティを目指すとして、市街化調整区域における開発基準の見直し方針を発表しています。

— <和歌山の未来> —

○中心市街地では…

お年寄りも、子育て世帯も、障害のある方も安心して快適に暮らしています。

商店街やビジネス街等、都市空間が一新し、にぎわいと活気があふれています。

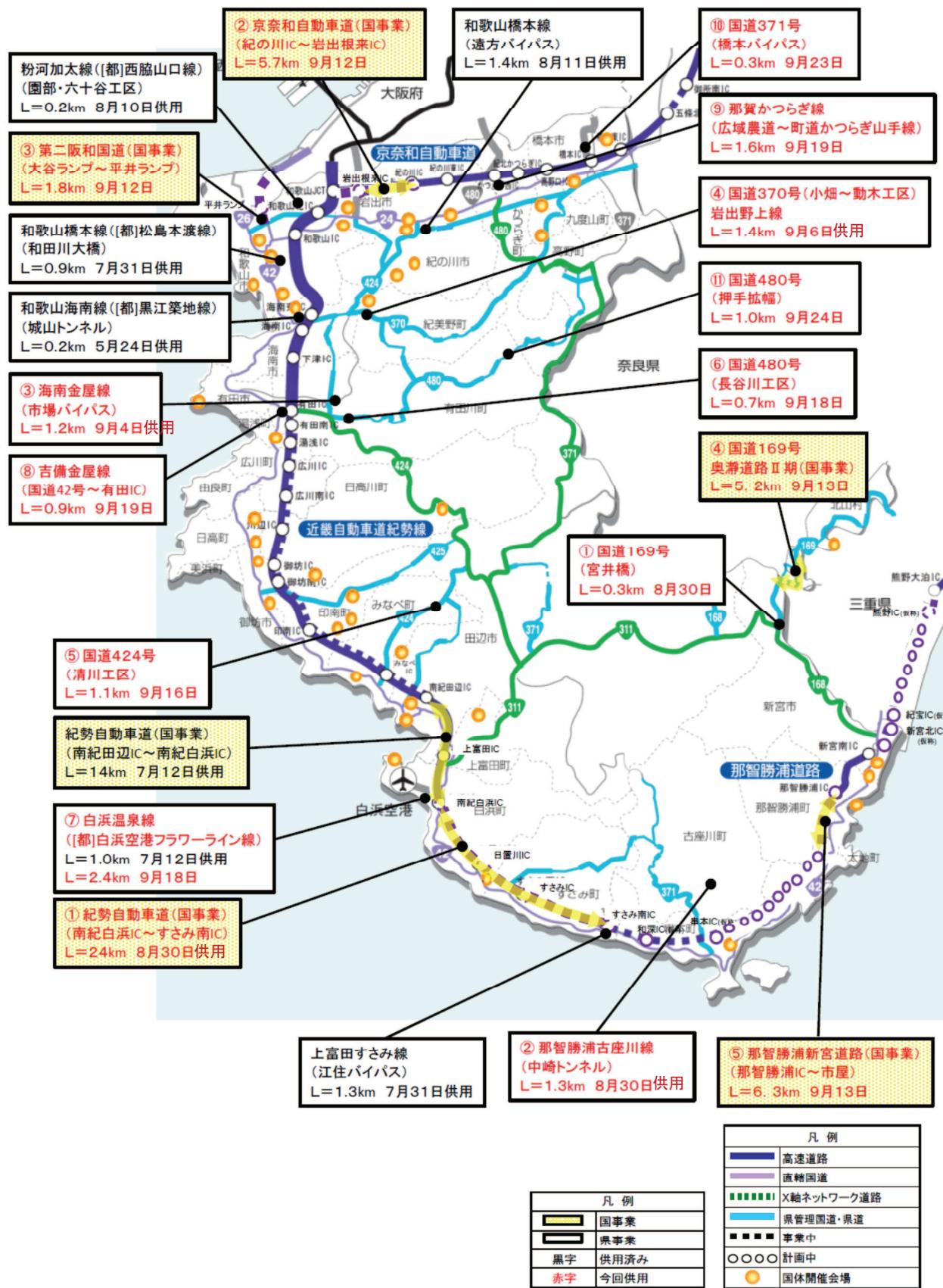
○郊外の農地では…

生産性の高い農地で、農家の方々が和歌山ブランドの作物を作っています。

里山や水田といった美しい農村の景観が守られ、自然と人間が共生しています。

●紀の国わかやま国体開催までに着々と道路供用開始！

・紀の国わかやま国体までの供用を目標に道路整備を進めてきましたが、以下の通り順次供用を開始しています。県では、引き続き真に必要な道路ネットワークの整備に取り組んでいきます。



●和歌山県の政策が8年連続で優秀政策に選定！

・和歌山県の政策「応急手当が可能な人が現場に駆けつけられる、『救急支援アプリ MySOS』の提供」が、「先進政策バンク」の「優秀政策」に選定されました。本県の政策が「優秀政策」に選定されるのは8年連続で、全国唯一の快挙です。

QRコードはこちら↓



・「先進政策バンク」は、都道府県がそれぞれの先進的な取組を提案し、互いに創造性豊かな発想につなげることを目的に全国知事会が運営する情報提供の場で、約3,100件の政策が登録されています。

・「MySOS」は、救急救命士としての経験を持つ県職員のアイデアをもとに、県とNTTドコモが共同で企画した、病気や事故の際に近くにいる人に救援を求めることや救援要請を受信することのできるスマートフォン用アプリケーションです。このアプリは、スマートフォンの通信機能とGPS機能を利用し、救援を求める人の周囲300～500m以内にいる『救援できる人』(SOS要請を受信する人)として登録している人に救援要請を行い、救援を求める人の位置へ地図で導く仕組みになっています。

・このアプリは、和歌山県内だけではなく、全国どこででも利用することができます。

・119番通報から救急車が到着するまでには全国平均で約8分を要していますが、この「空白の8分間」を埋めることにより、救命率が高まることが期待されます。一刻一秒を争う救急現場で、一人でも多くの命を救えるよう、是非とも登録をお願いします。

・なお、本アプリはdocomoのほか、au、softbankのスマートフォンでも利用可能です。



●過去最大のキャンペーンを実施！

・県では、10月1日から来年3月31日までの間、夏の観光シーズン終了後もさらなる誘客を図るため、“和みわかやまプレミアムキャンペーン”と銘打って、地方創生の交付金を活用した過去最大の旅行商品最大50%オフのスペシャルプライスで提供する「和歌山へのお得な旅」に加え、期間中限定で「和歌山でだけ体験できる特別企画」のダブルキャンペーンを実施します。



・この秋冬は、御家族や御友人とキャンペーン期間中だけの「プレミアム」なひとときを和歌山でお過ごしください。

・なお、「お得な旅」は、インターネットサイト(3社)や旅行会社の店舗窓口(16社)で取り扱っていますが、一部で完売と大変好評を得ておりますので、できる限り早い御予約をお願いします。

・また、「和歌山でだけ体験できる企画」は、1万人のウォーク&トレッキング、秘宝等の特別公開や名勝等のライトアップなどを御用意しています。

・詳細については、特設ウェブサイトを開設し、ワンストップでキャンペーン情報をお届けしていますので御覧ください。

<http://nagomi.wakayama-kanko.or.jp/>

QRコードはこちら→



●第7弾わかやま版「過疎集落支援総合対策」事業計画決定！

・県では、住民の生活の一体性を重視した地域を「過疎生活圏」と位置付け、全国に先駆けて「過疎集落支援総合対策」事業を実施し、住民生活の利便性向上や集落の活性化対策を総合的に進めていきます。

・それぞれの「過疎生活圏」では、抱えている課題を話し合う場として「寄合会」を設け、地域住民と県が一体となって知恵を出し合い、課題解決に向けた実効性のある取組内容を決めていきます。これまで13の生活圏において事業を実施してきましたが、この度、新たに2つの過疎生活圏で計画が決定しました。

・この事業は、政府が実施する過疎対策事業に、そのままモデルとして採用されています。ただし、政府の事業では1年間だけの支援となっていますが、県では特段の事情がない限り3年間にわたって支援しています。

○新城(しんじょう)生活圏(かつらぎ町)

・全国に先駆けて取り組んできた450人を超える「山村留学」の卒業生のネットワークを活用し、地域情報発信やネット等を利用した地域產品の販売を促進します。また、短期山村留学の受け入れなどによる人を呼び込むきっかけをつくります。



○四村(よむら)生活圏(田辺市)

・あまご養殖と沢わさびの安定生産、加工施設を整備し規格外品等を活用した加工品製造、地元宿泊施設や直売所(四村朝市)での販売など、地域で収入を生み出す仕組みづくり等に取り組みます。



●「わかやま空き家バンク」ウェブサイト開設！

・県では、わかやま移住定住大作戦と銘打って、都市部からの移住・定住を促進しています。移住・定住を決定する際、重要な決め手となる住居ですが、安心して和歌山県を選んでいただけるよう「わかやま空き家バンク」ウェブサイトを開設しました。

・空き家の築年数や延床面積、構造のほか、空き家周辺環境の写真などにより、移住を希望される方に様々な情報を提供しています。移住推進市町村に空き家をお持ちの方には、空き家の利活用を御検討いただき、空き家バンクへの登録をお願いします。

・空き家登録は、移住推進市町村において先行して行い、今後受入体制が整った市町に拡大します。

・詳細は、ホームページを御覧ください。<http://www.wakayamagurashi.jp>



田舎暮らし応援県

- 和歌山県での空き家探しをお手伝いするサイトです -

わかやま 空き家バンク

[移住推進市町村]

紀美野町、かつらぎ町(天野・しんじょう・しこう新城市・四郷地域)、九度山町、高野町、湯浅町、広川町(津木地域)、有田川町(安蹄地域)
由良町、日高川町、田辺市(旧龍神、旧大塔、旧中辺路、旧本宮、旧田辺の秋津川、長野地域)、白浜町(日置川地域)
すさみ町、新宮市(熊野川地域)、那智勝浦町(色川地域)、古座川町、北山村、串本町 ※計17市町村(地域)

今月の和歌山県政トピックス

●最大40%OFF「プレミア和歌山ネットストア」でお得にショッピング！！

- この度、地方創生の交付金を活用し、「プレミア和歌山」の一層の消費拡大や全国での知名度の向上を図るために、インターネットショッピングサイト「プレミア和歌山ネットストア」を開設しました。
- このネットストアの開設は、平成28年1月31日までの期間限定で、最大40%割引のたいへんお得な価格でお買い求めいただけます。そのほか、御購入金額に応じて宅配料金、クール料金、代引手数料も無料になるなど特典もいっぱいです。



- 「プレミア和歌山」は、県産品の中でも特に優れたものを県が認定し、推奨しているものです。御自身での御利用はもちろん、大切な方への贈り物にも最適です。このチャンスをお見逃しなく、是非「プレミア和歌山」を御利用ください。 <https://p-wakayama.jp>

□お問い合わせ先

プレミア和歌山ネットストア

フリーダイヤル：0120-18-2038（いいわ プレミア）

●県産みかんの市場単価日本一を目指して

- 県では、今年度の新政策として、温州みかんの市場評価を高めるためJAグループと連携し、糖度選別が可能な光センサー選果機を利用して厳選したみかんを市場に出荷する「みかん厳選出荷促進事業」に取り組みます。
- この取組は、糖度の低いみかんが生食用として出荷されることにより、和歌山みかん全体の評価が下落することがないよう、厳選出荷を支援することで和歌山みかんの市場評価アップを図るものです。
- また、優良品種への改植やマルチ栽培などの高品質対策とともに、JAや市町と連携しながら販売の促進に努め、名実ともに日本一のみかん産地を目指します。



●2015年モンド・セレクションで県内16事業者が受賞しました！

・8月24日、世界的な食品コンクール「モンド・セレクション」を受賞した県内事業者の方々が、受賞報告のため仁坂知事を訪問しました。

・今回は、梅や醤油、みかんジュースなど29商品が世界的に高い評価を受けました。とりわけ、田端酒造株式会社の「羅生門 龍寿」は27年連続の最高金賞受賞と、世界最高記録を更新しました。

・受賞された企業の皆さんには、今後も受賞が続くことを期待します。併せて、この受賞を契機として、国内外で県産品のPRにより一層努めていただくことを期待しています。

・皆さんも、世界が認めた和歌山の銘品を、是非味わってください。

○モンドセレクション受賞者16社29品(県食品流通課調べ)



事業者名	受賞商品	受賞内容
(株)アセロラフーズ 伊藤農園	アセロラ黒酢	最高金賞【7年連続】
	みかんしづり	最高金賞【7年連続】
	不知火しづり	最高金賞
	はっさくしづり	金賞
	きよみしづり	金賞
(有)雲水	雲水 釣鐘まんじゅう	金賞【9年連続】
(株)紅梅園	デザート梅の夢	最高金賞【8年連続】
	デザート梅の夢 125g	金賞
サカイキャニング(株)	大師の水	最高金賞【9年連続】
田端酒造(株)	羅生門 龍寿 純米大吟醸	最高金賞【27年連続】 ※世界最高記録
中野BC(株)	大吟醸「紀伊国屋文左衛門」黒	最高金賞【4年連続】
	純米吟醸「紀伊国屋文左衛門」	金賞【2年連続】
	紀州梅酒 紅南高	銀賞
	梅エキス 紀州の赤本「梅真珠」	金賞【2年連続】
(名)丸正酢醸造元	那智黒米寿	最高金賞【9年連続】
	梅黒酢	金賞【3年連続】
(有)紅葉屋本舗	柚子羊羹	金賞【9年連続】
	本煉羊羹	金賞【8年連続】
湯浅醤油(有)	生一本黒豆	最高金賞【10年連続】
(株)南紀白浜富田の水	南紀白浜富田の水 1.3L	最高金賞【14年連続】
(株)角濱ごまとうふ総本舗	高野特産ごまとうふ	金賞【9年連続】
E・H製菓(株)	カステラ 黄金の哲学	金賞【3年連続】
(株)トノハタ	紀州アイス梅	最高金賞【3年連続】
	紀州産小梅オリーブオイル梅	銀賞
山本進重郎商店	飲む温泉水 美人湧泉 500ml	金賞【4年連続】
	飲む温泉水 美人湧泉 2L	金賞【4年連続】
	飲む温泉水 美人湧泉 Royal500ml	金賞【3年連続】
	飲む温泉水 美人湧泉 ROyal 2L	金賞【3年連続】
串本町 水道課	なんたん水	金賞

今月の和歌山県政トピックス

●旭精機 株式会社が紀北橋本エコヒルズ「紀ノ光台」へ進出

- ・この度、誘致企業として大阪府河内長野市に本社を置く 旭精機株式会社が、橋本市の紀北エコヒルズ「紀ノ光台」に新工場を建設することが決定しました。
- ・同社は、自動車や自転車向けなどの精密金型部品、機械部品を主に製造しており、材料加工から完成品まで一貫生産することで、短納期・小ロット体制を実現し、取引先から高い信頼を得ています。
- ・今回、主力取引先である昭和精工グループの 真和テック株式会社が同工業団地内で操業していることや、京奈和自動車道の延伸で販路先として注力している中部地域へのアクセスが良好となることなどを踏まえ、既存工場から拡張移転し、生産能力を増強する運びとなりました。
- ・また、同社の製品を使用して工作機械組立を行っている 100%子会社の 有限会社フジハタ・精研も同時に移転する予定で、同じ工場内に製造ラインを置くことで、事業効率化を図り、大幅な生産能力の向上を目指します。
- ・新工場は、平成28年5月操業開始予定で、新規地元雇用者14名が見込まれています。

●株式会社 西日本建設物流が雑賀崎工業団地に進出

- ・この度、誘致企業として大阪市福島区に本社を置く 株式会社西日本建設物流が和歌山市の雑賀崎工業団地に工場進出することが決定し、上記の旭精機株式会社を含めた平成18年12月以降の企業立地件数は143件となりました。
- ・同社は、橋梁や大型構造物などの大型・重量物を専門に扱う運送事業を営んでおり、今回の新工場では、新たに橋梁部材や各種鋼材の溶接・切断・開先などの加工事業を行い、東京オリンピック関連などで拡大している加工需要を取り込むとともに、加工から輸送まで一貫したサービスを提供することで、顧客ニーズに即応できる体制を構築します。
- ・また、和歌山下津港からの海上輸送も視野に入れ、国内だけでなく海外への販路拡大を目指します。
- ・新工場は平成27年9月に操業開始予定で、新規地元雇用者16名が見込まれています。

●関西電力労働組和歌山地区本部が「企業の森」に係る協定に調印

- ・8月6日、関西電力労働組合和歌山地区本部(和歌山市)が、田辺市本宮町において県の「企業の森」事業を活用し、「関労ふれあいの森」として森林保全活動を実施することとなり、協定の調印を行いました。
- ・関西電力労働組合は、平成16年2月にも「関労ふれあいの森」を創設いただき、10年間にわたり森林保全活動に取り組まれましたが、この度、和歌山地区本部が主体となって、「企業の森」事業に参画いただきました。
- ・「企業の森」は、企業や労働組合などの方々にCSRや社会環境貢献活動、地域との交流活動の一環として、県内の森林環境保全に様々な形で取り組んでいただく事業で、これで、参画企業・団体数は66、活動場所は69か所となりました。



●アジア最大級の国際食品見本市「香港 FOOD EXPO 2015」に県ブースを出展！

・8月13日から8月15日の3日間、香港コンベンション&エキシビションセンターにおいて開催されたアジア最大級の国際食品見本市「香港FOOD EXPO 2015」に、3年連続で和歌山県ブースを出展しました。

・県では、平成25年に香港貿易発展局と都道府県としては初めてとなる経済協力促進を目的としたMOU(覚書)を締結して以来、香港との経済交流活性化に向けた取組を進めています。

・県ブースには、以下の企業5社が梅干しや梅酒、100%みかんジュースなどを出品し、香港を中心とした食品バイヤー等に和歌山の優れた产品を売り込みました。

・今回のFOOD EXPOには、24か国・地域から1,210社・団体が出展。トレードバイヤー約2万人、一般来場者約47万人で賑い、安全・安心で健康にもよい「おいしい！健康わかやま」产品の販路開拓・拡大が期待されます。



企業名	所在地	主な出展製品
(株)伊藤農園	有田市	100%みかんジュース、マーマレード
梅光園ワールド商会(株)	和歌山市	梅干、ドレッシング
(有)深見梅店	上富田町	有機梅干、ハチミツ梅肉エキス
紀南農業協同組合	田辺市	梅の実、シロップ
チョーヤ梅酒(株)	大阪府羽曳野市	梅酒、梅ジュース

●ふるさと切手「第70回国民体育大会(和歌山県)」発売中



・県では、日本郵便株式会社に「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」のPRの協力をお願いしてきたところ、平成25年10月にきいちゃんがデザインされたオリジナルフレーム切手を県内郵便局で販売いただきました。これが好評であったことから、平成27年2月にきいちゃんと競技施設等がデザインされた記念切手を、第二弾として販売いただきました。

・そして、この度、紀の国わかやま国体(第70回国民体育大会)の開催を記念した「ふるさと切手」が、全国の郵便局で8月28日から発売されることになりました。発売に先立ち、8月24日、紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会実行委員会会長である仁坂知事に、日本郵便株式会社からふるさと切手が贈呈されました。

・今回の国体・大会に関する記念切手は第三弾となり、閉会式会場等でも販売されます。この機会に、是非お買い求めください。

・なお、9月26日から10月26日の間、以下の各郵便局では記念押印も実施されます。



紀北
(橋本・岩出・海南の3局)



和歌山市
(和歌山中央・
和歌山南の
2局)



紀央
(御坊・湯浅・
箕島の3局)



紀南
(田辺・紀伊勝浦・
串本の4局)

今月の和歌山県政トピックス

●オーストラリア陸上競技ナショナルチームが和歌山でキャンプ！

- ・県では、最新スポーツ施設の有効活用はもとより、県民の皆さんに世界レベルを感じてもらうことを通してスポーツの振興等を図るとともに、交流人口の拡大や地域の活性化を図るため、国内外のトップチームのキャンプを誘致しています。
- ・この度、北京で開催(8月22日～8月30日)の第15回世界陸上競技選手権大会に出場するオーストラリア陸上ナショナルチームが、8月8日から8月26日までの19日間にわたり紀三井寺陸上競技場で事前キャンプを行いました。世界陸上は、オリンピックよりも参加する国や地域が多く、また、世界記録の数も上回るなど、陸上競技選手にとって最高峰の大会です。
- ・和歌山県が事前キャンプ地に選ばれたのは、県の積極的な誘致活動とともに、紀三井寺公園陸上競技場をはじめとする練習環境が優れていることや関西国際空港へのアクセスの良さが評価されたことによるものです。
- ・オーストラリアチームの サイモン・ナザン団長(強化担当責任者)は、非常に素晴らしい施設で快適かつ安心して最終調整が行うことができたことや、地元をはじめボランティアの方々のおもてなしについて、大変感謝していました。8月14日には、オーストラリアチームの選手やコーチにより、和歌山市内の中学校の陸上競技部員が参加しての少年陸上教室も開催されました。
- ・県では、引き続き、2020年の東京オリンピックはもちろんのこと、2017年のユニバーシアード大会(台湾・台北)、2019年のラグビーワールドカップ(日本)等の事前キャンプ誘致についても積極的に取り組みます。
- ・なお、世界陸上において、このキャンプに参加していた ファブリス・ラビエール選手が男子走り幅跳びで銀メダル、ジャレド・タレント選手が男子50km競歩で銀メダルを獲得するなどの活躍を見せました。



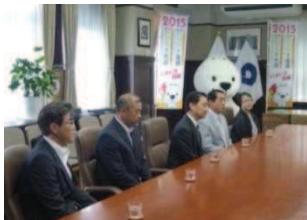
●「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」に協賛及び募金をいただきました

- ・企業協賛制度による「オフィシャルサプライヤー」として、新たに以下の団体の方々に協賛いただくことが決定したほか、紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会募金(きいちゃん募金)に、以下の企業の方から多額の寄附をいただきました。

○オフィシャルサプライヤー

団体名	提供内容	出席者
公益社団法人日本フラワーデザイナー協会	紀の国わかやま大会入賞者への贈呈用花束	的場 ゆかり 常任理事
T S A グループ	障害者スポーツ競技用具	大揚興業株式会社 村田 弘至 代表取締役 シンコースポーツ株式会社大阪支店 津花 師栄 取締役支店長 アピール株式会社ビームシステムカンパニー関西支社 加藤 利行 部長

○寄附者



企業名	出席者
株式会社カワ	川 良弘 代表取締役

ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)の御案内

ふるさと和歌山応援寄附は、取組を始めて今年で8年目に入り、お陰をもちまして、のべ約900名の皆さんから1億6千万円を超える御寄附と力強い応援メッセージを数多くいただいております。

この制度は、「ふるさと和歌山を大切にしたい」、「和歌山を応援したい」という思いを具体化するための制度です。

この度、ふるさと和歌山応援寄附を活用して行う取組に、がん対策の充実や奨学金制度の創設など4つの分野を新たに追加しました。

また、ふるさと和歌山を味わっていただきたい、広く皆さんにふるさと和歌山の特産品を知っていただきたいとの思いから、ふるさと和歌山応援寄附のお礼の品を拡充しました。

お礼の品は、プレミア和歌山の事業者から特別に提供いただいた梅干しや菓子類、飲料など、同封のカタログに掲載している35品の中から2品お選びいただけます。

例えば、1万円の御寄附をいただいた場合、お礼の品の中には市場価格が5千円を超えるものもありますので、合計1万円以上の商品を選ぶことができます。さらに、8千円は所得税・住民税で寄附金控除を受けることができますので、大変お得にふるさと和歌山を味わっていただくことができます。



なお、対象は1万円以上の御寄附をいただいた方で、年度内(4月から翌年3月)におひとり様1回限りとなっていますので、是非この機会にふるさと和歌山応援寄附により、和歌山県が誇る優良産品(プレミア和歌山)を御堪能ください。

引き続き和歌山県を応援してくださいますよう、よろしくお願いします。

○寄附金控除のしくみ

(例)

寄附金 10,000円 の場合		
所得税 約800円	個人住民税 約7,200円	適用下限額 約2,000円
控除額合計 約8,000円		

★お問い合わせ・申込窓口★

〒640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地
総務部総務管理局税務課
担当 南、嶋村、岡田
電話 073-441-2186(直通)
FAX 073-423-1192
E-mail:furusato-ouen@pref.wakayama.lg.jp

☆お問い合わせ窓口☆

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館12階
和歌山県東京事務所
担当 宮脇
電話 03-5212-9057
FAX 03-5212-9059

●「紀の国わかやま国体」がいよいよ開幕！

・「紀の国わかやま国体」の開幕まであとわずかとなりました。9月26日の総合開会式を前に、9月6日から体操競技(新体操)が始まっています。県選手団への御声援をよろしくお願いします。詳細は、公式ホームページから国体観戦ガイドブックをダウンロードしてください。<http://www.wakayama2015.jp/>

正式競技	競技名	種別等	会場地	会場	日程
	総合開会式	和歌山市	紀三井寺公園陸上競技場	9/26	9/26
	総合閉会式				10/6
	陸上競技	全種別			10/2~10/6
	サッカー	成年男子	橋本市	橋本市運動公園多目的グラウンド	9/27~9/28
			紀の川市	桃源郷運動公園陸上競技場	9/27~9/30
		女子	新宮市	やたがらすサッカーフィールド	9/28~9/29
			串本町	総合運動公園サン・ナンテンランド多目的グラウンド	9/28~10/1
		少年男子	田辺市	田辺スポーツパーク陸上競技場	9/27~9/28
			上富田町	上富田スポーツセンター	9/27~10/1
	テニス	全種別	和歌山市	和歌山市立つつじが丘テニスコート	9/27~9/30
	ボート	全種別	滋賀県大津市	滋賀県立琵琶湖漕艇場	9/27~9/30
	ホッケー	成年男女	紀美野町	紀美野町スポーツ公園多目的人工芝グラウンド	10/1~10/5
		少年男女	日高町	マツゲンスポーツグラウンド	
	ボクシング	全種別	田辺市	田辺スポーツパーク体育館	10/1~10/5
	バレーボール	成年少年男子	橋本市	県立橋本体育館	9/27~9/30
		成年女子		県立紀北工業高等学校体育館	
		少年女子	御坊市	県立日高高等学校体育館	9/27~9/29
				御坊市立体育館	9/27~9/30
	レスリング	全種別	那智勝浦町	那智勝浦町体育文化会館	9/27~9/30
	ウェイタリフティング	全種別	和歌山市	片男波公園健康館	9/27~10/1
	ハンドボール	成年男子	和歌山市	和歌山ビッグホエール	9/28~10/2
		少年男女		和歌山市立河南総合体育館	
		全種別	紀の川市	紀の川市民体育館	9/28~9/29
		成年男子		岩出市立体育館	
		成年女子	岩出市		
	自転車	トラック	和歌山市	和歌山競輪場	9/28~10/1
		ロード	印南町	印南町黒潮フルーツライン特設ロード・コース	9/27
	ソフトテニス	全種別	白浜町	白浜町テニスコート	9/27~9/30
	卓球	全種別	白浜町	白浜町立総合体育館	9/26~9/30
				白浜会館	9/26~9/29
	軟式野球	成年男子	有田市	マツゲン有田球場	10/2
			御坊市	御坊総合運動公園御坊市民野球場	10/2~10/3
			田辺市	田辺スポーツパーク野球場	10/2~10/5
			湯浅町	なぎの里球場	10/2~10/3
			みなべ町	みなべ町千里ヶ丘球場	10/2
			上富田町	上富田スポーツセンター	10/2~10/5

	相撲	全種別	和歌山市	県営相撲競技場	9/27~9/29
	馬術	全種別	兵庫県三木市	三木ホースランドパーク	10/1~10/5
	フェンシング	全種別	和歌山市	武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ	9/27~9/30
	柔道	全種別	和歌山市	武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ	10/3~10/5
ソフトボール	少年女子	橋本市		南馬場緑地公園	10/3~10/5
	成年女子	紀の川市		紀の川市粉河運動場	10/3~10/5
	少年男子			紀の川市貴志川スポーツ公園	
	バドミントン	全種別	岩出市	岩出市立市民総合体育館	10/2~10/5
	弓道	全種別	田辺市	田辺市立弓道場	9/27~9/30
ライフル射撃	C P	和歌山市		和歌山県警察学校訓練場	9/28~9/30
	C P除く	海南市		和歌山県ライフル射撃場	9/27~9/30
	ピーム競技			県立貴志川高等学校体育館	9/27~9/29
	剣道	全種別	那智勝浦町	那智勝浦町体育文化会館	10/3~10/5
ラグビーフットボール	成年男子	串本町		総合運動公園サン・ナタント多目的グラウンド	10/3~10/4
	少年男子	上富田町		上富田スポーツセンター	10/2~10/6
山岳	リード	みなべ町		県立南部高等学校	10/3~10/5
	ボルダリング			みなべ町立南部小学校体育館特設会場	
カヌー	スプリット	日高川町		美山漕艇場	10/1~10/4
	スラローム・ワイルド	北山村		北山川特設カヌー競技場	
	アーチェリー	全種別	日高川町	南山スポーツ公園陸上競技場	9/27~9/29
	空手道	全種別	白浜町	白浜町立総合体育館	10/3~10/5
	銃剣道	全種別	海南市	海南市総合体育館	10/3~10/5
	クレー射撃	全種別	神奈川県伊勢原市	神奈川県立伊勢原射撃場	10/2~10/4
	なぎなた	全種別	九度山町	九度山文化スポーツセンター	9/27~9/29
	ボウリング	全種別	岩出市	紀の川ボウル	9/27~10/2
ゴルフ	成年男子	印南町		ラ・グレースゴルフ俱楽部和歌山コース	9/27~9/29
	女子			いなみカントリークラブフジ	
	少年男子	かつらぎ町		紀伊高原ゴルフクラブ	9/27~9/29
バスケットボール	全種別	和歌山市		和歌山ビッグホエール	9/22~9/26
	少年女子			武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ	9/22~9/23
	成年男子・少年男女			ノーリツアリーナ和歌山	9/22~9/25
	成年男子・少年女子			和歌山市立河南総合体育館	9/22~9/24
水泳	成年女子	海南市		海南市総合体育館	9/22~9/24
	競泳	和歌山市		秋葉山公園県民水泳場	9/11~9/13
	水球				9/7~9/9
	飛込	大阪府門真市		大阪府立門真スポーツセンター (なみはやドーム)	9/11~9/13
体操	シンクロ				9/9
	競技	和歌山市		和歌山ビッグホエール	9/10~9/13
	新体操				9/6~9/7
	セーリング	全種別	和歌山市	和歌山セーリングセンター	9/10~9/13
特別競技	高等学校野球	硬式	和歌山市	紀三井寺公園野球場	9/27~9/30
		軟式	新宮市	くろしおスタジアム	9/27~9/30
			串本町	総合運動公園サン・ナタント野球場	9/27~9/28

イベント情報(9月11日～10月10日)

期間	行事名	場所	問い合わせ先
9/12	空の日フェスタ2015	白浜町・南紀白浜空港	南紀白浜空港管理事務所 0739-42-2348
9/12 9/13	勝浦八幡神社大祭	那智勝浦町・勝浦八幡神社	那智勝浦町観光協会 0735-52-5311
9/19～ 9/21	高芝の獅子舞	那智勝浦町下里	那智勝浦町観光協会 0735-52-5311
9/20	三輪崎八幡神社例大祭 (鯨踊り)	新宮市・三輪崎八幡神社	新宮市商工観光課 0735-23-3333
9/26 9/27	第9回わかやま城下町 バル	和歌山市・和歌山城周辺	城下町バル実行委員会 070-6503-3797
10/1 10/2	印南祭	印南町・印南漁港ほか	印南町観光協会 0738-42-1737
10/3	よみさし祭	岩出市・大宮神社	大宮神社 0736-62-2433
10/4 10/5	御坊祭	御坊市・小竹八幡神社	小竹八幡神社 0738-22-0089
10/9 10/10	弁慶まつり	田辺市・闘鶏神社ほか	弁慶まつり実行委員会 0739-22-5064
10/10 10/11	橋本だんじり祭り	橋本市各地	はしもと広域観光案内所 0736-33-3552



毎年9月、新宮市の三輪崎八幡神社では「例大祭」が開催されます。祭りは、神社で神輿渡御神事が行われた後、山車や神輿が町内を練り歩きます。浜では、獅子舞や“鯨踊り”などが披露されます。

自然・風物情報(9月中旬～10月上旬)

時期	自然・風物名	場所	問い合わせ先
9月中旬	イセエビ漁解禁	串本町・下田原漁港	和歌山東漁協下田原支所 0735-74-0131
9月中旬	くり拾い	かつらぎ町・観光農園	かつらぎ町産業観光課 0736-22-0300
9月中旬	極早生温州みかん出荷始まる	有田市	J Aありだ 0737-53-2311
		田辺市	J A紀南 0739-23-3513
9月下旬	彼岸花が開花	県内各所	
9月下旬	ハギ見ごろ	和歌山市・四季の郷公園	四季の郷公園 073-478-0070
		本宮町湯峰	旅館あづまや 0735-42-0012
9月下旬	一面秋色のススキ	紀美野町、有田川町・生石高原	紀美野町産業課 073-489-5901
10月上旬	「落ちアユ」漁解禁	県内各河川	県内水面漁協連合会 073-423-7853
10月上旬	キイジョウロウホトトギス見ごろ	那智勝浦町・熊野那智大社	熊野那智大社 0735-55-0321



見渡す限りのススキ群落が広がる生石高原は、関西有数の規模を誇り、山頂からは四国、淡路島や護摩檀山等の紀州の峰々の眺めを楽しむことができます。また、ハイキングやキャンプなどの利用も盛んです。ススキ草原の維持のため、N P O や地元町により、刈取りや山焼きなどの自然環境保全活動が積極的に行われています。

～編集後記～

8月は連日の猛暑かと思えば、下旬には一気に秋が訪れたような地域もあるようですが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。和歌山でも、朝晩は涼しくなり過ごしやすくなっています。

さて、「紀の国わかやま国体」の開会式まで1ヶ月を切りました。8月29日には開会式・閉会式の総合リハーサルを実施し、出演者やボランティアの方々など約7,600人が本番さながらに式典の進行や演技の動きなどを確認しました。また、会場に向かうシャトルバスも走らせ、観覧者をスムーズに輸送できるかや、国道42号線の混雑状況もチェックしました。8月30日には、約5,000人が集まる中、「紀の国わかやま国体・大会」に出場する県選手団結団壮行式も開催しました。ここ3年間の国体での男女総合成績は、21位、18位、15位と着実に順位を上げています。オリンピックや世界大会で活躍した選手も数多く出場するため、県民の悲願である男女総合優勝の実現に期待も高まっています。選手の皆さんには、これまでの厳しい練習で培ってきた力をすべて出し切り、悔いのないよう戦ってもらいたいと思います。私たちは、少しでも力となれるよう精一杯声援を送りたいと思います。国体の総合開会式は9月26日ですが、すでに9月6日から会期前実施競技は始まっています。これから約1ヶ月の熱い戦いが続きますが、皆さんも県選手団への御声援をお願いします。

44年前の「黒潮国体」の際は、私も小学生でしたのでほとんど記憶にありませんが、「おもてなし」が行き届いた大会として参加者から好評を博したと、記録に残っています。今回も来県される方々を温かくお迎えすることはもとより、私自身も地元開催の一大イベントを楽しみたいと思います。県内の道路網も着々と整備が進み、県外からの移動、県内の移動ともに利便性が向上していますので、皆さんもこの機会に是非、和歌山にお越しください。

外では、セミの声から涼しげな秋の虫の声に変わりつつあります。一日のうちの寒暖差も大きくなっていますので、風邪などひかれませぬようお気をつけください。

知事室秘書課長 中村 一人

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ならではの美しい画面を楽しんでいただけますので是非御覧ください。

和歌山だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせください。また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報をご提供ください。今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

(下記のFAX(様式自由)、E-Mail等でお願いします。)

■FAX 073-422-4032

■E-mail e0001003@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県のホームページ

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

ふるさと和歌山応援サイト <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/furusato/>

2015年(平成27年) 9月 NO.89

*個人情報につきましては、「和歌山だより」
の発行以外の目的には、使用いたしません。



和歌山県 秘書課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2022